全国選抜高校テニス大会

登録人数の差異による、勝敗の決定方法

A（登録人数）vs　B（登録人数）	勝敗
A（7～9 人）vs　B（7～9 人）	現行通り
A（7～9 人）vs　B（6 人）	S3 は A の不戦勝（1 勝）からスタート
A（7～9 人）vs　B（4～5 人）	S3、D2 は A の不戦勝（2 勝）からスタート
A（6 人）vs　B（6 人）	2 勝 2 敗の場合は、①②の順に高い方の勝ちとする ①取得セット率　②取得ゲーム率 ①　②ともに同じ場合は S1 勝者の勝ちとする
A（6 人）vs　B（4～5 人）	D2 は A の不戦勝 6-0 等（1 勝）からスタート 2 勝 2 敗の場合は、①②の順に高い方の勝ちとする ①取得セット率　②取得ゲーム率 ①　②ともに同じ場合は S1 勝者の勝ちとする
A（4～5 人）vs　B（4～5 人）	2 ポイント先取

一方に対戦相手がいない場合の不戦勝は６－０または８－０と記載する

なお、団体戦にてリタイアした選手またはペアのいるチームが勝ち上がった場合、同じ日に次の対戦がある場合には、そのリタイアの主因となった選手（シングルスの場合はその選手、ダブルスの場合はリタイアの主因となった選手）は出場できない（次の日は出場できる）。